

昭和61年(1986年) 小貝川水害から 40年



台風第10号から変化した温帯低気圧による集中豪雨 24時間雨量300mmを超える

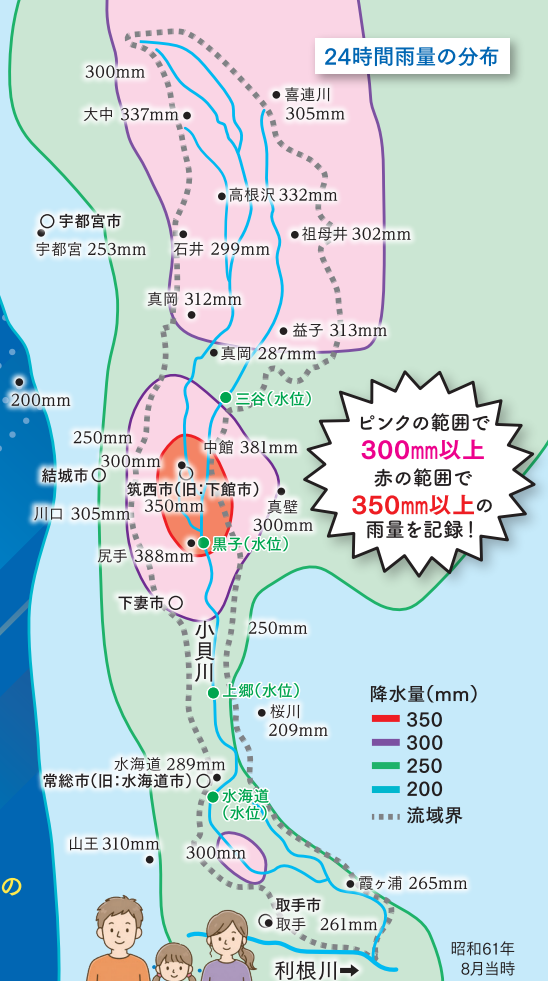
昭和61年8月の小貝川水害から今年で40年となります。

台風第10号から変化した温帯低気圧により、小貝川流域では24時間雨量300mmを超える記録的大雨となりました。

筑西市(旧明野町)赤浜地先及び、常総市(旧石下町)本豊田地先の2か所で堤防が決壊し、さらに上流では旧下館市において面積の約1/4が浸水するなど甚大な被害となりました。

近年、地球温暖化などによって激しい雨や大型の台風が多く発生するようになり、洪水が起こりやすくなっています。

命や暮らしを守るために、流域のみんなで協力して洪水の被害を防いだり、減らしたりするための取り組みである「流域治水」を進めています！



未来の水防災へ！

みんなで行う治水対策 流域治水！



流域治水の 主な取組例

氾濫をできるだけ防ぐ・ 減らすための対策

堤防整備



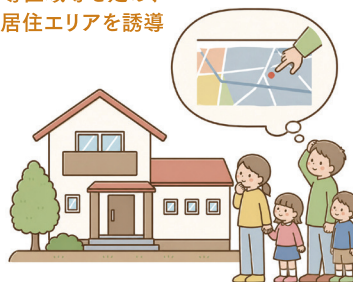
田んぼダムの整備

大雨の時、田んぼに水を一時的に貯める機能を高める



被害対象を 減少させるための対策

居住誘導区域等を定め、
住民の居住エリアを誘導



被害の軽減、早期復旧・ 復興のための対策

防災教育 マイ・タイムラインの作成により
避難行動を確認する



流域治水の普及

カードゲームで
流域治水を学ぶ



命を守るために
今日から始めよう

水防災！ チェック リスト

✓ 自分の住む地域の
水害リスクをチェックしよう！

地域の
災害リスク
などを確認！

ハザードマップ
ポータルサイト



リアルタイムに
川の情報を
確認！

川の
防災情報



✓ 逃げ遅れないために…
マイ・タイムラインを作ってみよう！

マイ・
タイムライン
検討ツール



下館河川事務所HP
★みんなで
タイムラインプロジェクト★
よりDLできます！



比べてみよう！

昭和61年の浸水区域と現在の浸水想定区域

※詳細は各市町のハザードマップでご確認ください

小貝川(上流側)

栃木県

真岡市

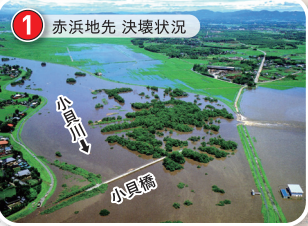


けっかい
決壊

筑西市(旧明野町)

あかはま
赤浜地先で決壊

8月5日13時30分頃、赤浜地先の堤防が幅約85mにわたり決壊。



小貝川(下流側)

凡例

昭和61年8月の浸水実績

浸水した場合に予想される水深(ランク別)

0.0~0.5m未満の区間

0.5~3.0m未満の区間

3.0~5.0m未満の区間

5.0~10.0m未満の区間

※想定最大規模

洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

河川等範囲

市町村界 橋梁

東京ドーム
約900個分！

被害状況

浸水面積

約4300ha

浸水戸数

約4500戸

けっかい
決壊

常総市(旧石下町)

もとよだ
本豊田地先で決壊

8月6日10時00分頃、本豊田地先の堤防が幅約60mにわたり決壊。



4 本豊田地先 決壊状況



4 本豊田地先 決壊状況

